

地球温暖化防止月間イベント 「ひとときフェスタ」開催

遊んで学ぶ！親子で地球温暖化防止について考えるイベント

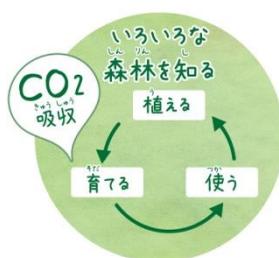
京エコロジーセンター(京都市伏見区深草)は、今年度で3回目となる「まちの暮らしと森林のつながり」をテーマとしたイベント「ひとときフェスタ」を開催します。イベントを通じて、参加者が身近な森林について知り、街で森とつながる暮らしを実践することで、森林資源が循環し、自然に寄り添った持続可能な暮らしが広がることを目的としたイベントです。昨年の参加者アンケートでは、「普段なかなか木とふれあう機会がないので良い経験になりました。」という感想もいただいています。



「ひととき」とは、「人」と「木」のこと。

エコというと「木を伐ってはいけない」と思われがちですが、日本には人が植えて、育てて、使うことで元気になる森がたくさんあります。そして、その森のサイクルが循環し、二酸化炭素(CO2)を吸収することは、地球温暖化の防止につながります。

「ひとときフェスタ」では、つみき作り等の楽しい木工や、かんなくずプール等の森を身近に感じられる体験ブース、おいしい森のごはんなど、まちで森とつながる暮らしのためのヒントをいっぱい。親子で遊んで学べるイベントを開催します。



ゆるキャラ
ちきゅまる
も来るよ

- ◎ひとときフェスタ～まちで森とつながる暮らし～
- ◎日時:平成26年12月21日(日)10:00～16:30
- ◎場所:京エコロジーセンター
- ◎対象:どなたでも(約1000名)
- ◎入場無料 ※ブースにより一部有料
- ◎申込不要 ※ブースにより先着順
- ◎主催:京エコロジーセンター
- ★駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

【昨年度実績】

開催日:平成25年11月23日
(土・祝)
開催時間:10:00～16:00
来場者数:1,508人
支援・協力企業・団体:16団体

※写真は昨年度の様子、
又は今年度開催予定の内容です。



森のつみき広場



木の楽器「アルパ」の音色を聴いてみよう♪

■お問合せ:京エコロジーセンター(京都市環境保全活動センター)

開館時間:9:00～21:00(1・2階展示は17:00まで) 木曜休館

(指定管理者:公益財団法人 京都市環境保全活動推進協会) 〒612-0031京都市伏見区深草池ノ内町13

【担当】島林(しまばやし)・多胡(たご)まで TEL.075(641)0911 FAX.075(641)0912

京エコロジーセンター(京都市環境保全活動センター)とは

●環境にやさしい活動の輪を広げる拠点施設です

京エコロジーセンター(指定管理者:公益財団法人京都市環境保全活動推進協会)は、地球温暖化防止京都会議(COP3)を記念し、2002年に設立されました。

環境にやさしい暮らしの提案や、環境学習、環境保全活動の輪を広げる拠点施設として、多くの方にご利用いただいています。

●見て、触れて、感じる体験型展示

1階、2階の展示コーナーには、地球規模での環境問題から、京都ならではのエコロジーの知恵まで、体験型で学べる展示がたくさんあります。3階には環境図書コーナー、屋上には色々な生き物が集まるビオトープがあります。

建物には、太陽光発電、雨水利用、地熱利用、高断熱外壁をはじめ、省エネルギー・省資源型の設備を導入し、さらに、自然素材を生かした材料やリサイクル建材も活用するなど、建物全体がエコな展示となっています。

●京エコロジーセンターでできること

楽しみながら環境問題を学び・考えるイベントを年間を通じて行っています。旬や地産地消の食材を使ったお料理教室や、工作、実験、映画会などを通して、暮らしを見つめなおします。

館内の見学では、職員と環境ボランティアが、展示の解説をはじめ、団体ごとにぴったりの環境学習プログラムをご用意します。自然エネルギーを取り入れた設備やエコな取り組みを紹介する「エコ虫」を探し、自由に楽しむこともできます。



■お問合せ:京エコロジーセンター(京都市環境保全活動センター)

開館時間:9:00~21:00(1・2階展示は17:00まで) 木曜休館

(指定管理者:公益財団法人 京都市環境保全活動推進協会) 〒612-0031京都市伏見区深草池ノ内町13

【担当】島林(しまばやし)・多胡(たご)まで TEL.075(641)0911 FAX.075(641)0912